

令和8年6月定例会

一般質問要旨

6月3日(水)

- 1 佐野洋平
- 2 関谷幸子
- 3 島貫宏幸
- 4 高橋 壽

6月4日(木)

- 1 高橋千夏
- 2 植松美穂
- 3 高橋英夫
- 4 我妻徳雄

6月5日(金)

- 1 齋藤千恵子
- 2 遠藤隆一
- 3 山田富佐子
- 4 太田克典

6月8日(月)

- 1 影澤政夫
- 2 佐藤弘司
- 3 鳥海隆太
- 4 山村 明

米沢市議会

6月3日（水）

佐野洋平議員

南部コミュニティセンターのエレベーター設置計画の白紙・中止について

- (1) 計画白紙・中止の理由、決定プロセスと市民への説明責任は。
- (2) 計画白紙・中止の撤回、見直しはできないか。
- (3) 近藤市長市政下では、設置はかなわないのか。約束が違うのではないか。
- (4) なぜ、市民の署名活動の自由を制限しようとするのか。配慮に欠けるのではないか。萎縮効果を生まないか。

関谷幸子議員

- 1 市長は議会をないがしろにしているのか。
- 2 新規観光財源（宿泊税）の在り方について
 - (1) 新規観光財源の目的は何か。
 - (2) 市長は「現場主義」「市民の声を聞く」という言葉を大事にしているが、どれくらいの人々の声を聞いたのか。
 - (3) 米沢市新規観光財源等検討委員会を開く前に勉強会を先に行うべきではなかったか。
 - (4) 今回の検討委員会が非公開で行われたのはなぜか。
 - (5) 検討委員会が5月、6月、7月、8月の4回しか開かれないのはなぜか。
 - (6) 入湯税は現状どう使われているのか。今後どうしていくのか。

島貫宏幸議員

- 1 ナフサ不足による本市経済への影響は。
 - (1) 本市への影響をどのように捉えているのか。
 - (2) 来年度の開校を予定している広井郷小学校の改築工事の見通しはどうか。
 - (3) 広井郷小学校に併設される学童施設の改築工事の見通しはどうか。
- 2 本市の防災への取組と今後の課題は。
 - (1) 近年の災害傾向をどのように捉えて防災に取り組んでいるのか。
 - (2) 中小河川の氾濫に対応する土のう以外の資機材は充足しているのか。
 - (3) 消防団の小型ポンプ積載車の更新計画はどのように考えているのか。

高橋 壽 議員

- 1 子どもの権利条約とこども基本法の市民と行政関係者などへの周知策は。
- 2 学校給食における地産農産物の導入について
 - (1) 学校給食共同調理場へ有機農産物などの地産農産物の導入を計画的に増やすには、生産者が直接共同調理場に納入できる仕組みとする必要があるのではないか。今年度の有機農産物の導入品目は何か。
 - (2) 今年度の地産農産物の導入率はどのような数値となる見込みか。
- 3 0歳児～2歳児の保育料無償化について
 - (1) 0歳児～2歳児の保育料無償化についての本市の考えは。
 - (2) 0歳児～2歳児の保育料を無償化した場合、本市の追加負担の試算額はいくらか。
- 4 米沢市地球温暖化対策実行計画と取組について
 - (1) 米沢市地球温暖化対策実行計画の区域施策編を実行するに当たり、再生可能エネルギー電力の普及を全市内に広げる取組はどのようなものか。とりわけ2030年までの目標に向けた取組はどのようなものがあるか。
 - (2) 気候市民会議の取組はどのようなものか。何を指すのか。

6月4日（木）

高橋千夏議員

5歳児健診を起点とした切れ目のない子供の支援体制について

- (1) 5歳児健診と早期発見・早期支援について
- (2) 専門職配置と部局横断支援について
- (3) 就学前後の連携強化について
- (4) 地域小児医療と行政との連携について

植松美穂議員

1 新生「南成中学校・北成中学校」の開校に伴う現状と課題は。

- (1) 米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画に沿った集団規模におけるメリットと教育効果について
- (2) スクールバスの運行状況と通学における安全確保について
- (3) 部活動の地域展開に向けた進捗と過渡期の課題について

2 ゴールデンウィーク期間中における本市観光の動向と経済効果は。

- (1) 観光客の入り込み数と観光動向の分析について
- (2) 上杉神社周辺の駐車場対策と交通渋滞の緩和について
- (3) 地域経済への波及効果と今後の展開について

高橋英夫議員

1 イラン情勢、ホルムズ海峡問題による地域経済、市民生活への影響について

- (1) 現在のイラン情勢、ホルムズ海峡問題が、本市の地域経済、市民生活、農業、医療、物流に与える影響について、どのように認識しているか。
- (2) 市内の中小業者、農業者、医療機関、福祉施設、運送事業者などに対し、現在どのような実態把握を行っているか。
- (3) 医療資材や介護用品などの供給不足が発生した場合、市としてどのような対応を想定しているか。
- (4) 今後、地域経済への打撃が長期化した場合、資金繰り支援、燃料費対策、地元調達支援、地域物流維持、医療・介護現場支援など、どのような対策を検討しているのか。
- (5) 国や県に対し、地方自治体への財政支援、医療資材確保、中小企業支援、農業支援、物流対策などを求める考えはあるか。

2 本市小中学生の安心・安全な通学のために。

- (1) 本市小中学生の通学の手段はどうなっているのか。また、それぞれの人数は。
- (2) 熱中症、熊、不審者などのリスク対策はどうなっているのか。
- (3) 交通面での危険箇所は把握しているのか。また、どのような対策を講じているのか。
- (4) 交通指導員の現状と課題は。
- (5) スクールバス運行の現状と課題は。

我 妻 德 雄 議 員

1 河床低下と河岸崩壊について

- (1) 河床低下の現状把握と対策について
- (2) 河岸崩壊の認識と現状について
- (3) 県にどのように働きかけを行ってきたか。

2 公園・緑地・学校及び旧学校敷地内の樹木並びに街路樹の維持管理について

- (1) 樹種、樹齢、本数の把握はできているか。
- (2) 樹木の点検・診断をどのように実施しているか。
- (3) 倒木や落枝などの事故等の状況はどうか。
- (4) 老木化・大木化の進行状況はどうか。
- (5) 維持管理のマニュアル等を持ち合わせているか。
- (6) 樹木の維持管理費の推移はどうか。

6月5日（金）

齋藤 千恵子 議員

- 1 これからの学校と地域について
 - (1) 開かれた学校づくりから地域とともにある学校づくりへ。
 - (2) 地域学校協働活動について
 - (3) コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について
 - (4) これからの学校と地域について
- 2 子供たちの命を守るための登下校中の熱中症予防策について
 - (1) 長期化する高温と熱中症リスクについて
 - (2) 中学校統合による登下校中の熱中症の危険性について
 - (3) 子供たちの命を守るための登下校中の熱中症予防策について

遠藤 隆一 議員

- 1 本市における障がい児・障がい者福祉の充実と共生社会の実現について
 - (1) 障がい福祉施策における市長の基本理念と今後の重点施策について
 - (2) 障がい児の教育環境の整備と地域における交流の促進について
 - (3) 放課後等デイサービスの拡充と児童の居場所づくりについて
 - (4) 障がい者の就労支援と卒業後の不安に寄り添う支援について
 - (5) 障がい福祉における行政手続の簡素化と情報発信について
- 2 教育と福祉の縦割りを打破し、全ての悩める子供・若者を地域で支える切れ目のない支援体制への抜本的改革について
 - (1) 生活困窮者自立支援事業の予算縮小と影響について
 - (2) 子どもの学習・生活支援事業の抜本的な見直しと教育と福祉の役割分担について
 - (3) 不登校・ひきこもりにおける早期アウトリーチと効果的な支援制度の構築について

山田 富佐子 議員

- 1 誰一人取り残さない防災体制と情報保障について
 - (1) 聴覚・視覚障がい者への情報伝達について
 - (2) 医療的ケア児者・在宅療養者支援について
 - (3) 医療・福祉との連携について
- 2 各小中学校に冷水器を導入し、学校での熱中症対策を行ってはどうか。

太田克典議員

- 1 本市の農業、特に米に関する現状と課題について
 - (1) 本市の農業を取り巻く現状はどうなっているか。
 - (2) 食糧法といわゆる生産調整、米価の関係はどうなるか。
 - (3) 今年の米価をどのように見通しているか。

- 2 本市にとって貴重な観光資源である天元台を、今後どのように発展させていくか。
 - (1) 株式会社天元台の経営状況はどうなっているか。
 - (2) 天元台あり方検討業務委託に伴う調査報告書の内容をどう捉えているか。
 - (3) 天元台を発展させるために、具体的にどのような取組を行っていくか。

- 3 市立病院の運営改善に向けて病院としてやるべきこと、やらなければならないことは何か。
 - (1) 医業収益の大本となるレセプトの作成について、どのように取り組んでいるか。
 - (2) 今年度実施された診療報酬の改定は、市立病院の経営にどのように影響するか。

6月8日（月）

影 澤 政 夫 議 員

- 1 米沢市におけるワーカーズコープの可能性について
 - (1) 既存の創業支援及びシルバー人材センターでは対応不可能な制度の空白地帯に対する当局の現状認識と課題について
 - (2) インボイス制度等の環境変化に直面するシルバー人材センターの現状と、ワーカーズコープとの相互補完・共存に向けた本市の見解について
 - (3) おしよしな地域おこし協力隊退任後の定住施策としてのワーカーズコープの活用及び行政主導型マッチングプラットフォームの創設について
- 2 子育て世代活動支援センタートレーニング室の安全管理と機能転換について
 - (1) 設置機器の老朽化に伴う安全管理体制と故障時修理不能な現状への認識について
 - (2) 市内3施設のトレーニング室統合検討における公共サービスの在り方について
 - (3) 子育て世代活動支援センターにおけるエクササイズ室への転換と今後の活用方針について
- 3 市立病院の財務検証と地域医療連携推進法人よねざわヘルスケアネットへの機能の要求について
 - (1) 流動比率100%割れ及び他会計（水道）借入れという財務状況の真因と、今後の健全化に向けた実効性のある経営計画について
 - (2) 外部コンサルタントへの長年の依存体質への反省と、米沢市立病院経営改善タスクフォースにおける知恵の内製化について
 - (3) よねざわヘルスケアネットに何を求めるのか。経営改善と地域医療維持に向けた共同購買、電子カルテ共有、医療・介護・移動の一体運営の3つの実務的機能の具体化について

佐 藤 弘 司 議 員

- 1 水道事業の展望について
 - (1) 水道管路の延長と老朽化の現状は。
 - (2) 管路更新計画の進捗は。
 - (3) 管路等の適正規模の検討と人口減少との関連について
 - (4) 空き家の管路の状態はどうなっているか。
 - (5) 人口減少や管路の老朽化による料金値上げが懸念されるがどうか。
- 2 下水道管の老朽化と点検の現状は。
 - (1) 全国特別重点調査の米沢市の結果は。
 - (2) 米沢市の点検・調査方法は。
 - (3) 下水道普及率と水洗化率は。
- 3 南成中学校の登下校時の課題について
 - (1) 改正道路交通法施行を機に再度ルールを徹底してはどうか。
 - (2) 学校統合による自転車通学集中路線の確認はできているか。
 - (3) 学校南側に集中する交通動線の問題はどう対応するか。

鳥海隆太議員

市民福祉の安定と向上並びに未来を創造するために、森林資源を活用した新たな自主財源の可能性を考えてはどうか。

- (1) 本市は豊富な森林資源を有しており、森林由来J-クレジット制度は森林整備、脱炭素、地域経済活性化及び自主財源確保の観点から有効な施策と考えるが、森林農村整備事業として本制度をどのように認識しているのか。また、本市での導入可能性についてどのような課題を認識しているのか。
- (2) 本市財政は依存財源比率が高く、今後の行政需要や市民福祉の維持向上を考えれば、自主財源の強化は重要な課題と考える。財政として、新たな自主財源確保策についてどのような方向性を持っているのか。対案はあるのか。また、森林資源を活用したJ-クレジット事業について財源確保策の一つとしてどのように認識しているのか。
- (3) 森林由来J-クレジットは、脱炭素先行地域づくり事業や2050年カーボンニュートラルの実現にも資する施策であり、森林整備や地域経済循環にもつながるものとする。本市として、脱炭素政策と財源確保を両立する施策として研究・検討する考えはあるのか。

山村明議員

1 ホルムズ海峡問題の影響について

- (1) 米沢市と市民への影響をどう見ているのか。
- (2) 燃油・ガソリンなどの価格への影響はどうか。
- (3) 天候の3か月予想ではこの夏は猛暑が心配されるが、電気・ガスの供給に不安はないか。
- (4) 医療備品について
- (5) 原油不足の対応策はどうするのか。

2 東成中学校について

- (1) 東成中学校の開校はどうなる見通しか。
- (2) 3年延期で済むのか。
- (3) 3教室不足となった原因は何だったのか。

3 米沢市営人工芝サッカーフィールドの人工芝の管理について

- (1) 耐用年数はどれくらいなのか。
- (2) 人工芝のパイロンの切れ端やゴムチップがまとわりつくのと、それらが水路に流れていないか。
- (3) 夏の照り返しがひどいが、対策はどうしているのか。

